

## 8. サーバス旅行を有意義なものにするために

～～ 認定面接の前・旅行前に必ずお読みください。～～

★ サーバスの理念・歴史を再度ご確認ください。

★ Letter of Introduction について

Letter of Introduction に書く内容は、

- ①あなたの自己紹介
- ②今まで訪問した国やあなたの興味・関心のあること、
- ③どうしてサーバストラベリングをやりたいと思っているか  
等を平易な英語で（または訪問される国のことばで）書いてください。

旅行前にホストと連絡をとり、承諾の返事があれば宿泊可能で、ホスト宅に通常2泊することができますが、ホストの都合によっては、これより短くなることやホストの好意によって長く滞在できることもあります。

デイホストはあなたと会って話したり、時には案内したりしますが、宿泊場所を提供することはしません。

宿泊については、ホストから支払いを要求されることはありませんが、宿泊を引き受けてくれるホストが必ず見つかるとは限りませんし、またホストをそのことで責めることもできません。あくまでもボランティア活動であることをご自覚ください。

★ サーバストラベラーの務め

《訪問する前に》

- ◆訪れる土地について、事前に少し予備知識をお持ちください。
- ◆ホストが求めている予告期間を十分考慮して、宿泊希望の連絡をとってください。予告なしに突然訪問することは非常に失礼です。ホストは宿泊場所を提供するためにその土地に住んでいるのではなく、日本からの旅行者と話し、日本について知りたいと思っているのです。ホストはいろいろな経験を持った人々との触れ合いを求めています。
- ◆大都市ばかりでなく、地方都市にも滞在すれば、その国の本当の姿に接することがあります。地方ではトラベラーの訪問を心待ちにしていることが多いです。
- ◆大抵の国では、トラベラーが直接ホストと連絡を取ることでなっています。しかし、言葉の障害でホストコーディネーターと連絡を取る場合（国によってリストに明示されている）は、簡単な自己紹介、おおよその到着日時、アレルギー、あるいは体に障害があれば、そのことなどを書いて送ってください。いずれの場合も、Letter of Introduction のコピーを同封・添付してください。
- ◆NPRP (No Prior Notice Required) の表示があるホストを除き、到着日の少なくとも1日前に、ホストに再度訪問の連絡をしてください。ホストは予定を変更して、あなたを待っているかもしれません。
- ◆早朝や夜遅くの電話・訪問は避けてください。国によっても異なりますが、おおよそ朝9時から夜9時までの間の電話や訪問は支障がないでしょう。しかし、昼休みを長く取る国もあります。
- ◆ホストに訪問することを約束して、何らかの理由で行けなくなったり、約束の時間に遅れることが分かったときは、できるだけ速やかにホストに知らせてください。約束の日時にあなたが連絡なしに遅れたり、来なかったりした場合、ホストは非常に心配します。実際これがトラベラーについての一番の苦情となっています。どうしても、連絡が取れずに、ホスト宅を訪問することができなかった場合は、後で早急に謝罪のメールかはがきを出してください。

- ◆シーツやタオルを持参することはホストへの配慮となります。「シーツ持参」と記入しているホストもあります。
- ◆各国のリストには、トラベラーのための注意事項が詳しく載っています。注意深く読んでいただければ、注意事項を無視されて、ホストを苛立たせたり、うんざりさせることはないでしょう。
- ◆リストには、ホストが駅まで出迎えてもよいと記載されていることがありますが、常にそうであると期待しないでください。これはあくまでも、ホストの好意であり、都合のつかないこともあります。ホストに家までの経路と地図を詳しく聞き、ホストに迷惑をかけないようにしましょう。
- ◆リストに載っているホストの各コラムはよく読んでおいてください。これから訪問するホストやその家庭のことについて何も知らないでは、お互いに気まずい思いをします。ホストの名前が発音できなくても、趣味や興味・関心のあることは何か、子どもは何人いるのかなどは覚えておくべきことです。

### 《ホスト宅到着の後に》

- ◆ホストの家に到着したら、直ちに Letter of Introduction の原本（コピー不可）をホストに提示してください。あなたの出発までそれを保管する人、一読して返す人、またコピーを求める人など、ホストは様々です。何れの場合においても、Letter of Introduction はあなたが真正のサーバストラベラーであることの証明となります。コピーを取ってそれを渡すのはお勧めです。
- ◆ホストとの交流には敏感、かつ配慮深くあってください。生真面目な人、社交性のある人、気位の高い人、気軽な人、お客様として歓迎する人、家族の一員として受け入れる人など、ホストには様々な性格の人がいます。また、平和活動に深く関わっているホストもサーバス活動に淡白なホストもいます。また、非常に忙しく、時間に余裕のないホストも、逆にあなたに十分時間を割いてくれるホストもいるでしょう。しかし、ホスト個々のあなたに対する接し方は、あらゆる場合において、尊重されるものです。ホストそれぞれの立場を理解してください。
- ◆ホストと共に過ごす時間を確保し、あなたのこと、日本のことなどを語り合ってください。サーバス旅行では、単に、その土地の観光のみに時間を費やさないことが肝要です。
- ◆例えば家の鍵を渡されたとしても、いつ出掛けたらよいのか、何時に帰ってきたらよいのかホストに聞いてください。ホストは仕事中は家にいてほしくないと思うことがあります。
- ◆滞在中は気を配り、身ぎれいにし、仮に空腹でも勝手に振る舞うのではなく、まず聞いてその家のルールやスケジュールに従ってください。食事の用意や食器の後片付けなど積極的にホストに協力してください。水やお湯に不足している国もありますから、了解を得てからシャワーや洗濯をしてください。
- ◆ホストからの申し出がないかぎり、2泊3日以上滞在することはできません。長期滞在可能とコラムに記載のあるホストを除き、それ以上の宿泊を強要することはできません。1泊だけの滞在は余りにも短く、双方ともにあまり意味のある訪問とは言えません。サーバスでは2泊3日が有意義であると考えています。
- ◆提供された寝具、マットレスなど用意された宿泊施設には感謝の気持ちを表してください。これは、例えば夫婦別室になってもホストの好意に感謝してください。
- ◆ホストの国について、政治、経済、宗教はもちろん、どんなに些細なことでも、あからさまに批判することは禁物です。天気や交通事情についても批評することは避けるべきです。
- ◆ホストにお金を提供したり、貸したり、あるいは交換したりすることはしないでください。しかし、ホストの経済状態を考慮することは大切です。日本からのちょっとしたお土産はホストから歓迎されます。
- ◆食事は多くの場合、ホストによって提供されますが、義務ではありません。ホストと外食することがありますが、自分の分は支払うように申し出てください。ホストがご馳走してくださるのであればそれは受けられて結構ですが、出してもらおうと要求してはいけません。
- ◆電話はできるだけ公衆電話を使用して下さい。ホスト宅の電話を借用する場合は、必ず許しを得てから使用し、電話代はすぐ支払うように心掛けてください。訪問国の電話料金制度を日本と同じだと考えないでください。国によって電話料金制度にかなりの差があります。

- ◆幼児を連れて旅行している時は、ホストは幼児用の食事を用意できないかもしれません。また、あなた自身が食事制限をしているときも、あらかじめホストにその事を告げ、食事を持参したほうがよいでしょう。
- ◆サーバストラベラーとして認定されていない友達を連れていくことはできません。ホストに不愉快な思いをさせ、楽しい滞在とはなりません。友達には正式な面接を受け、認定されたトラベラーになるよう勧めてください。
- ◆ホストの価値観やその家の習慣を大切にしてください。あなたにとって不愉快なことや習慣の違いがあれば、穏やかに話し合ってみる事です。
- ◆サーバスは旅行代理店でも、快適な旅行を約束する、安上りの旅行組織でもないことを、もう一度思い出してください。あなたは peace builder としてサーバス旅行をしているのです。その安全と意義はあなたの良識にかかっています。しかし、万が一深刻な問題に出会ったときは、できれば（連絡が取れれば）その国の代表者に、帰国後は支部長に連絡してください。日本サーバスとして可能な限り、国際本部、当該国のサーバスに対して対応策をとります。

#### 《帰国した後に》

- ◆ホストの好意に対して、お礼の手紙、メールを出すことを強くお勧めします。
- ◆会長または支部長にトラベルレポートを必ず提出してください。日本サーバスの会報や国際本部の SI NEWS にもレポートを書くこともできます。
- ◆もしあなたがトラベラー会員であるなら、改めてホスト会員になってください。サーバスはすべて会員のボランティア活動から成り立っています。

### ★ Host 依頼例文 (ベーシックな一例です)

△ホスト名 ○自分の名前 ◎地名 #数字 \*\*何をする人か  
@訪問しようとしている地名 アンダーライン部分：自分に合う日付を

Hello, △△

My name is ○○. I live in ◎◎. I am ## years old. I am \*\*\*\*

I'm visiting @@@ from April 2 to April 10. I'm hoping that you'll be my servas host on the 3rd of April and the 4th of April.

Thank you for the consideration and I hope to hear from you soon.

○○

I'll attach my LOI with this e-mail.

If you are unavailable could you please recommend another host?

素晴らしい出会いと有意義な旅になりますように！